

公立小野町地方総合病院からのお知らせ

当院では、行政と連携した取り組みとして、小野町地域包括支援センターとの共催事業「いきいきこまちカフェ」を開催しています。

健康寿命を延ばす方法の一つとして認知症の予防が重要となっている昨今、高齢化が進む当地区では、地域の方々が顔を合わせてふれあえる環境づくりや高齢の方が単身で課題を抱えないようにする取り組みが求められています。

「いきいきこまちカフェ」は、毎月第4火曜日の開催を予定し、健康体操と20分程度の健康講座を行います。どなたでも参加は無料で、看護師および社会福祉士などの専門職による相談コーナーも設けていますので、お気軽にご参加ください。

患者サポート室 看護師 佐藤 浩二



いきいきこまちカフェの様子

「いきいきこまちカフェ」については、下記までお問い合わせください。

☎公立小野町地方総合病院 患者サポート室
☎72-3181

～夜間救急外来診療のお知らせ～

平日の夜間救急外来診療を行っています。受診の前に電話(72-3181)にて症状をお伝えください。
受付時間：平日 午後5時から午後8時30分まで

平成30年度決算状況について

平成30年度は、収益にあっては入院患者の増加により入院収益が前年度より6.2%増加しましたが、外来患者が減少したことにより、外来収益は5.2%減少しました。費用については、外来患者の減少により材料費(主に薬品費)が8.1%減少しました。

また訪問看護事業収益については、利用回数の増加により7.8%増加し、費用にあっては職員数の減少により14.2%減少しました。

損益の状況については、収入総額19億7,081万3千円に対し、支出総額が19億7,495万5千円となり、収支差引414万2千円の赤字決算となりました。

高齢化の進む近隣地域では、地域包括ケアシステムの構築が急務です。当院が果たすべき役割は大きく、

地域包括ケアシステムの中心として病院機能を整備する必要があります。特に地域包括ケア病床や高齢者の在宅療養の支援を主眼とした病院運営を目指すため「病院機能整備プラン」を策定しました。今後は、プランで示した地域包括ケアシステムの構築や夜間救急医療体制の充実など確実に推進していくため、常勤医師の確保・増員に積極的に取り組むとともに、地域の要請に応じた質の高い医療の確保、経営面での安定化に努めてまいります。

<過去3年間の収支状況> (単位：千円)

年度	収入	支出	収支差引
平成28年度	2,063,241	2,058,066	5,175
平成29年度	1,986,999	1,995,825	△8,826
平成30年度	1,970,813	1,974,955	△4,142

■ 休日当番医

月	日	当番医	電話番号
12	15(㊤)	春山医院(三春町)	62-3239
	22(㊤)	遠藤医院(田村市船引町)	85-2016
	29(㊤)	さいとう医院(小野町)	72-2500
	30(㊤)	大久保クリニック(田村市船引町)	82-2555
	31(㊤)	三春病院(三春町)	62-3131

月	日	当番医	電話番号
1	1(祝)	たむら市民病院(田村市船引町)	82-1117
	2(木)	公立小野町地方総合病院(小野町)	72-3181
	3(金)	かとうの内科クリニック(田村市船引町)	81-1388
	5(日)	矢吹医院(三春町)	62-3015
	12(日)	さとう耳鼻咽喉科クリニック(田村市船引町)	81-1333
	13(祝)	島貫整形外科(小野町)	72-2722

◆夜間診療所および休日当番医で受診する場合は必ず事前に電話確認のうえ受診してください。

◆詳しくは「ふくしま医療情報ネット」の「休日当番医をさがす」をご覧ください。

<http://www.ftmis.pref.fukushima.lg.jp/>

◆こども救急電話相談

受付時間：午後7時から翌朝午前8時まで(年中無休)

☎024-521-3790(一般ダイヤル回線)、#8000(短縮ダイヤル)